

## 第 2 回 中央区自治協議会 会議概要

<b>開催日時</b>	令和 4 年 5 月 26 日（木曜）午後 3 時から午後 5 時まで
<b>会 場</b>	新潟市役所本館 6 階 講堂
<b>出席者</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">委 員</div> <p>日野浦委員、高橋(誠)委員、川端委員、高田委員、山田委員、遠藤委員、青山委員、樋口委員、中野委員、若槻委員、大竹委員、吉岡委員、三國委員、影山委員、飯田委員、田中(雅)委員、宮本委員、佐藤委員、阿部委員、松山委員、小川委員、田邊委員、知野委員、西潟委員、清野委員、梶委員、高橋(勝)委員、松川委員、桐生委員、北川委員、若木委員</p> <p>出席 31 名 欠席 7 名</p> <p>(玉木委員、梅川委員、斉藤委員、小沢委員、池委員、高橋(直)委員、田中(鈴)委員)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">事務局・説明者</div> <p>[新潟市教育委員会] 中央図書館長補佐、教育支援センター所長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>
<b>議 事</b>	<p>1 開会</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 会議の成立について 委員 38 名中 31 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）新潟市総合計画審議会委員の推薦について（資料 議 1）</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 議長より、新潟市総合計画の審議会委員の推薦について説明があり、北川委員が就任することになりました。</p> <p>3 報告</p> <p style="margin-left: 40px;">――自治協議会委員活動報告――</p>

(1) 委員からの報告について

①新潟市防災会議（資料 報1）

- 西潟委員より、新潟市防災会議の会議概要について報告がありました。

(2) 部会からの報告について（資料 2-1 2-2 2-3 2-4）

- 「第1部会」中野部会長、「第2部会」山田副部会長（高橋（直）部会長が欠席のため）、「第3部会」川端部会長、「第4部会」高橋（誠）部会長、「中央区自治協議会だより編集部会」田中（雅）部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。
- 高橋（誠）委員より、他の部会の委員や傍聴者にもどのような取り組みをしているか分かりやすいよう会議概要の作り方や報告の方法を工夫してほしいという意見がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

(3) 中央区区ビジョン基本方針（案）について（資料 報3）

- 地域課長より、中央区区ビジョン基本方針（案）について報告がありました。
- 高田委員より、新潟駅の開発について、今後どう変化していくのかももう少し触れた方がいいのではないかという意見がありました。また、「にいがた 2km」として、新潟駅の北側に力を入れて取り組みを行っているが、南側も開発が進んでいるので注目してほしいという意見がありました。地域課長より、駅の開発については、「にいがた 2km」の取組みに包括しており、新潟駅の南側については、盛り上げられるよう取り組んでいきたいと回答がありました。
- 大竹委員より、4 ページの新潟漆器の写真について、新潟漆器と分かりづらいため、変更した方がいいのではないかという意見がありました。地域課長より、意見を踏まえ検討したいという回答がありました。
- 川端委員より、新潟駅を中心とした都市開発は区の特徴であると思うので、基本方針に入れた方がよいのではないかという意見がありました。地域課長より、意見として承ると回答がありました。

た。

- 西潟委員より、最初から新潟駅の周辺全部ということではなく、新潟駅の北側の取組みが成功してから、南側も力を入れていければよいのではないかという意見がありました。地域課長より、西潟委員の意見の通り、「にいがた 2km」を盛り上げ、波及効果を確認し、取組みを広げていきたいと回答がありました。
- 田中委員より、中央区のイメージカラー「ウォーターフロントブルー」は区民の認識が薄いと感じており、現在どのように活用しているのか質問がありました。地域課長より、中央区の PR の際に、積極的にこの色を使っているところではあるが、今後より区民の皆さんに周知できる活用していきたいと回答がありました。

(4) 令和 3 年度中央区組織目標の取組結果及び令和 4 年度中央区組織目標について (資料 報 4)

- 区長より、令和 3 年度中央区組織目標の取組結果及び令和 4 年度中央区組織目標について報告がありました。

- 若木委員より、4 つ意見・質問がありました。1 つ目に「まちなか発にぎわいプロジェクト」について、イベントだけでなく、長期的ににぎわいを作るものも考えてほしいという意見、2 つ目に、公共交通について特に記載はなかったが、にぎわいを作るためには必要な要素ではないかという意見、3 つ目に、コロナ後のインバウンドにどう対応していくかという質問、4 つ目に、開港 150 周年について、市としてはあまり注目していないようだが、観光のツールとしてより活用できると思うという意見がありました。区長より、1 つ目については、にぎわいを広く継続的なものにしていけるよう区のイベントを拡大したり、地域のイベントと連携したりしていきたいと回答がありました。2 つ目について、公共交通は、市全体として取り組んで行く必要があるため、関係部局へ伝えたいと回答がありました。3 つ目のインバウンドについては、今後、観光で訪れる方に新潟のいいところを PR できるよう今は準備を進めていると回答がありました。4 つ目に、150 周年の年はイベント等を行っていたが、今後も、もたらされた文化や伝統を受け継いでいけるよう取り組んでいきたいと回答がありました。
- 松川委員より、「みなとまち新潟伝統的産業 PR 事業」について、新潟漆器や古町芸妓、発酵食、その他新潟の名物を組み合わ

せて PR すると効果が高くなるのではないかという意見がありました。また、若者にも古町芸妓を見てもらうには参加費を安くできるとよいのではないかという意見がありました。区長より、「みなとまち新潟伝統的産業 PR 事業」について、意見を参考に効果があがるよう取り組んでいきたいと回答がありました。古町芸妓の参加費については、補助を検討しているところで、多く若者に参加してもらい、若者から新潟の魅力を発信してもらえるようにしたいと回答がありました。

#### 4 その他

##### (1) 「地域 de トライ！糖尿病予防」について

- 健康福祉課長より、「地域 de トライ！糖尿病予防」についてお知らせがありました。

##### (2) 「おくやみパンフレット」について

- 窓口サービス課長より、「おくやみパンフレット」についてお知らせがありました。
- 佐藤会長より、遺族に役立つ情報として、遺産分割協議書などについても入っているとよかったと意見がありました。窓口サービス課長より、いただいた意見は今後役立てていきたいと回答がありました。

#### 5 委員からの議事提案に基づく討議

- 高橋（誠）委員より、自治会における寄付金の集金方法や自治会における女性の在り方、自治会の存続などの問題について意見交換を行いたいと提案がありました。
- 高田委員より、寄付金の集金方法について、町内会で取り決め、町内会費から一括で出す方がよいという意見がありました。また、女性部の存在や役割について、男女ともに女性の仕事である

	<p>という考え方を変えていく必要があるという意見がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 吉岡委員より、寄付金の集金について、吉岡委員の自治会では、寄付したくないという人の意見を尊重し、班長が各家を回って集金するような形をとることになったと報告がありました。</li> <li>• 大竹委員より、自治会の規約等で定めていけばよいが、寄付金は個人の意思であり、一括はよくないという意見がありました。また、総会やイベントで顔を合わせ、コミュニケーションをとることが、自治会の存続につながると思うという意見がありました。</li> <li>• 日野浦委員より、寄付したくない人のことも考えると、労力がかかるが班長が集金する方がよく、日野浦委員の自治会では班長に手当を出すことで負担してもらっていると報告がありました。また、自治会での女性の在り方については、性別に関係なくできることなのか、女性の視点が必要なことなのか見極めていく必要があるという意見がありました。</li> </ul> <p>6 閉会</p>
県議・市議	7名
傍聴者	2名
報道機関	1社